



## illumina Informatics Quarterly Newsletter | Q4 2020

### 注目記事

#### Rami Mehio が Bio-IT World のインタビューで DRAGEN や機械学習などに関して回答

イルミナの Instrument Software & Bioinformatics 担当 VP であり、DRAGEN Bio-IT Platform の責任者である Rami Mehio が、オンラインで Bio-IT World のインタビューを受けました。シーケンスから最大限の情報が得られるように、DRAGEN は 3 カ月ごとにアップデートをリリースしています。

[今すぐ読む »](#)

#### 研究とイノベーションに関する特集記事

イルミナの研究とイノベーションに関するウェブサイトを公開しました。このサイトでは、バイオインフォマティクス、機械学習、データサイエンスにおける最新技術に関する情報をお届けします。

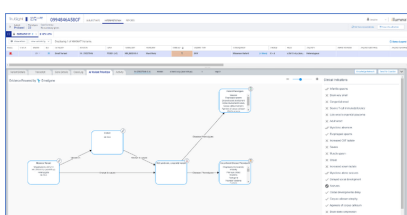
[今すぐ読む »](#)

### 製品アップデート：データワークベンチ

#### TruSight™ Software Suite (TSS) 2.0 が利用可能に

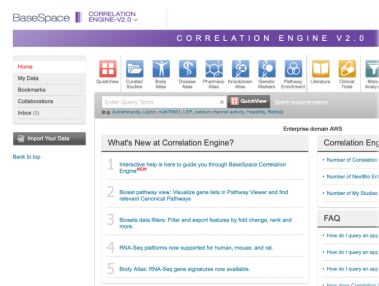
2.0 にアップデートしたことで、TSS は希少疾患はもちろん、エクソーム(WES)と全ゲノム(WGS)にも対応可能となりました。この新バージョンでは、シーケンサーと BaseSpace™ Sequence Hub とシームレスな統合に加え、バリエントを優先順位付けする AI ベースのツールが追加されました。今回のアップデートにより、TSS のワークフローが向上し、解釈に要する時間が短縮され、希少疾患に関連する原因バリエントの発見が可能になります。

[詳細はこちら »](#)



#### BaseSpace™ Correlation Engine (BSCE) 2.0

BSCE 2.0 をリリースしました。これはマイルストーンとなるリリースです。改良点として、遺伝子の新たな特徴や概念への対応、パスウェイカバレッジの向上、確実なスコアリングと高い相関性などが挙げられます。また、バージョン 2.0 では、Amazon Web Services (AWS)が提供するすべての性能、セキュリティ、拡張性を備えた最新の AWS アーキテクチャーに BSCE を移行しました。



[続きを読む »](#)

## BaseSpace Sequence Hub (BSSH)の新機能: Archive & Restore

BSSH の最新機能である Archive & Restore がご利用いただけます。シンプルな価格設定で、Archive へのデータ保管期間に最低限の要件はありません。利用できるストレージ容量を最大化しつつコストを削減する方法については、FAQ をご覧ください。

[Archive & Restore FAQs »](#)